

## ロッキーカレッジのご案内

### 【風の電話の物語】ここにこんなボランティアが。生かされた命を世の中の為に。

東日本大震災からまもなく4年。これまで多くの方が、様々なかたちのボランティアとして、被災地支援に関わってきました。今回ロッキーカレッジでは、静岡県ボランティア協会との共催で、東日本大震災復興祈念を兼ねたセミナー『風の電話の物語』を開催します。あの日、津波にのまれる町をじっと見ているしかなかったガーデンデザイナー佐々木格さんがはじめた“傷ついた人の心をいやすお手伝い”。併せて被災地の現在についてもお話しいたします。

**日時:2/25(水)15時00分～16時30分**  
**場所:ALWFロッキーセンター**  
**募集:50名 参加費:無料**  
**問合せ:ライフサポートセンター中部**  
**TEL054-270-3963**



風の電話:岩手県大槌町の高台 佐々木さんの自宅庭、「ベルガーディア鯨山」にある白い電話ボックス。中には、電話線のつながっていないダイヤル式の黒電話が置かれ、震災等で亡くなった家族や大切な人と話をする場所として多くの人が訪れています。電話をかけながら泣いている人、静かに立ち去る人。その悲しみや叫び、大切な人との会話は、電話横に設置された1冊のノートに綴られています。また、同ガーデンには、震災で本を読む場所がなくなってしまった大槌の子供たちの為に作られた「森の図書館」やツリーハウス、木々の森などがあります。

### 【知っ得情報講座】ネットの落とし穴

なりすましや出会い系などインターネットがきっかけとなるトラブル事例やその対処について解説します。

**日時:1/31(土) 10時～11時30分** **場所:ユーコープ小豆餅店 コミュニティールーム(浜松市中区)**  
**講師:山田茂樹さん(司法書士)** **申込:ライフサポートセンター西部 TEL053-466-6307**

### 【脳いきいき講座】

いつまでも元気で過ごしたい認知症の仕組みとならないさせない生活習慣について学びます。

<b>日時:2/8(日)14時～16時</b> <b>場所:ラ・ホール富士(富士市)</b> <b>問合せ:ライフサポートセンター岳南TEL0545-57-6029</b>	<b>日時:2/15(日)13時30分～16時</b> <b>場所:プラザ(磐田市)</b> <b>問合せ:ライフサポートセンター西部TEL053-466-6307</b>
--	--

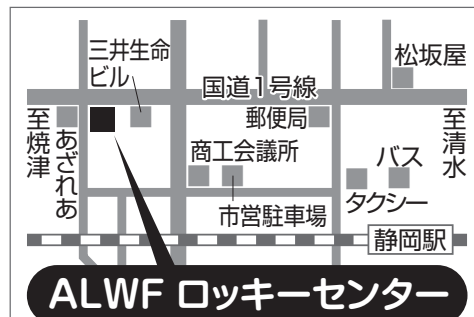
**講師:志村孚城さん 日本早期認知症学会理事長・奥山恵理子さん 日本認知症ケア学会代議員 参加費:無料**

### ●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

**会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。**

■問合せ先  
**公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会**  
**ALWFロッキーセンター**

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階  
**TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326**



## 【宇宙への夢～新たなる挑戦～】

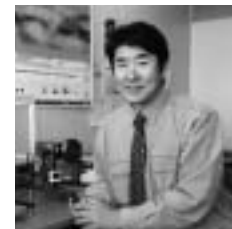
1961年、旧ソ連のユーリガガーリン宇宙飛行士が人類初の宇宙飛行を成し遂げてから50年。この間、宇宙に関する開発や研究は日々進化を遂げ、現在、国際宇宙ステーション(ISS)での実験や研究が、有人宇宙ミッションとして全世界から注目されています。今回、1985年、日本人宇宙飛行士として候補者に選ばれ、後に2度のスペースシャトル搭乗、日本人初となるミッションを成し遂げ、現在、宇宙科学技術発展の為に国際連合で活動される元宇宙飛行士土井隆雄さんを招き、宇宙飛行士時代の経験や国際宇宙ステーション、国際連合での活動についてお話しします。



国際宇宙ステーション内、右上が土井隆雄さん。  
(STS-123ミッション、2008年、Photo:NASA)



**日時:3/7(土)13時30分～15時00分**  
**場所:ALWFロッキーセンター**  
**募集:120名 参加費:無料**  
**問合せ:ライフサポートセンター中部**  
**TEL054-270-3963**



**土井 隆雄 さん【国際連合宇宙応用専門官 宇宙飛行士】**  
1954年東京生まれ。1997年スペースシャトル「コロンビア号」に搭乗し、日本人初の船外活動を実施。2008年スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗。国際宇宙ステーション(ISS)日本実験棟「きぼう」の船内保管室をISSに 取り付け、日本が開発した最初の有人宇宙施設に乗り込んだ初の日本人となる。2009年9月より、国際連合宇宙応用専門官および宇宙部宇宙応用課長としてオーストリア、ウィーン市を拠点に活動中。



静岡大学法科大学院で教鞭を執る弁護士が、約1時間皆様のご相談に応じます。法律に係る諸問題(相続、遺言、離婚、賃貸借、消費者被害等)でお悩みの方、お気軽にご利用下さい。  
開催日:2015年3月6日(金) 会場:湖西市内予定  
募 集:13時30分・15時00分・16時30分 各時間3名計9名(事前予約先着順)  
問合せ:ライフサポートセンター西部 電話:053-466-6307(平日9:00～17:00)

暮らし  
何でも相談



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。  
お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談  
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。  
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)
- ★相談は原則無料
- ★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

**相談ダイヤル**  
受付は平日  
9:00～17:00

**東部:055-922-3715 西部:053-461-3715**  
**中部:054-273-3715 中東遠:0538-33-3715**  
**しだはいばら:054-646-6055**  
**岳南:0545-51-3715**



# 人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.15

ヤマモト ヒデキ  
山本 英希さん

賀茂地区労福協 事務局長

出身組織：静岡県教職員組合賀茂支部  
役職名：支部長

- ①趣味：スポーツ観戦
- ②モットー：つなげる つづける
- ③最近感動したこと：錦織圭の全米オープン準優勝
- ④最近失敗したこと：車をバックさせてぶつけた



「連帯」と「協同」でつくる  
安心・共生の福祉社会をめざし  
労働者自主福祉運動に  
とりくんでいきたい

みなさん、こんにちは。

賀茂地区労福協で事務局長を仰せつかっております山本です。2014年4月に就任し、労福協についてまだまだ無知ではありますが、関係者の方々に助けていただきながら務めております。そのような中、このたびリレートークの執筆依頼が回ってきたため、改めてこれまでに発行された「労福協だより」を見返してみました。するとさまざまにとりくみや各地区の情報がたくさん掲載されており、忙しさを理由にざっと目を通してきた自身に恥ずかしさを感じています。

さて、私は今年の9月、連合主催の「2014平和行動 in 根室」に参加しました。私が現在勤務する下田市は、1855年に「日魯通行条約」(下田条約)が締結された地であり、毎年、2月7日には「北方領土の日」記念史跡めぐりマラソン大会が開催されます。市内の中学生が、一般の方に混じって参加するため、私も何度か役員や引率で関わりました。そのようなことから北方領土への関心も高まり、一度は訪れてみたいと思っていたところ、このような機会を与えていただきました。元島民である得能宏氏が、「平和ノサップ集会」と「北方領土返還を

求めるシンポジウム」の中で語られた、「ふるさとへ帰りたい」と早急な帰郷を強く望んでいる言葉が心に響きました。ロシアに不法占拠されて69年が経つ現在でも、小学生だった当時のことを鮮明に記憶しているその思いを、多くの人が受け継いでいかなければならないと思います。元島民の平均年齢が80歳と高齢化し、元島民の故郷への帰郷、日本とロシアの平和的、友好的な関係への早期解決を強く願います。納沙布岬から歯舞群島を眺めながら、いろいろなことを考えさせられる機会となり、今後は北方領土問題に対する関心を啓発する一人として、その役割を担っていかなければならないと感じています。

2014年度、静岡県労福協は50周年を迎え、賀茂地区においても1月31日に賀茂地区労福協50周年記念行事を開催します。この節目の時期に役員の一人として携われることに感謝いたします。「連帯」と「協同」でつくる安心・共生の福祉社会をめざし、微力ではありますが労働者自主福祉運動にとりくんでいきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

## 運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

# 贈る言葉

4回シリーズ  
その3

野口 武利



事業団体職員・労福協役員へ贈る言葉は、今回から4人目の寄稿者となります。現在、藤枝市に在住の「野口武利」さんは県労福協の副会長として1980年から1991年、会長として1991年から2003年までの長きにわたり県労福協で活躍された方です。野口さんは大所高所からものを見る事ができる方であり、バイタリティーある方だと聞いています。

## 国体と紅白を止める!!

その一

終戦の翌年から国民体育大会が各県持ち回りで開催されるようになりました。全国の都市は米軍の爆撃で壊滅的な打撃を受け、いっぺんに再建・復興とは行かず、国体の開催地から重点的にと云うわけでしたが・・・

ところが、様々な要素が重なって、経済は思いの外回復が早く、当初の計画より競技場の設置や指導者の養成は進み、二十年を経ずして東京オリンピックを開催するまでにになりました。

加えて、二回目のオリンピック招致を六年後に再現する『オマケ』までつく程です。

一方国体の方は、三十年程前から、おかしな方向へむかいはじめました。

競技ごとに順位と得点が定められ、男子は天皇杯、女子は皇后杯、両者の合算で総合優勝が決り、主催県が必ず全ての賞を独占する不文律が続いています。一体何故なの?・・・

関係者は、皆わかっていて、何も云いません。国体を主催する県

は、自分の県の選手の力を測り、天皇杯・皇后杯にどれだけの差があるかを見て、二、三年前から有望な他県の選手に目を付けスカウトする訳です。

勿論、他県の選手ですから、スカウトの時期や、予約等、綿密な作戦を練り、本人や関係者と予めの交渉と云う訳です。

勿論、トレード用のボーナス、成績次第でのご褒美を内々に決め、結果通りならば来年再来年を目指しての談合がなされ、選手達は移動を続ける訳です。こんな国民体育大会なんて、もう必要ありませんね・・・

その二

NHKの紅白は昭和二六年からはじまり、二年後にはテレビ放送も・・・工場の再建、荒れた田畑を前に、休日も祭日もなく働き通しでした。せめて暮の三十一日ぐらいは、と云う思いが紅白で、誰もがやれやれ今年も無事に越せるかと振り返り、正月を迎えました。

さて、昨今のテレビ・ラジオはどうか、一日中フル稼働で、チャンネルは無数ですが・・・

若いミニスカートのお嬢さんや、下品なタレントが勝手な事を云い、

ジャーナリストと称する人種は訳がわからず・・・

NHKは日本の文化に大きな影響を与えて来ましたが、12月31日だけは、大切なニュース以外は、電波を止めてはどうでしょう。勇気がいる事ですが、情報の手段はどんどん進化しているのに、その内容は、劣化し続けています。

この国の置かれた立場、世界中でどれ程のトラブルが発生しているのか、その原因について、外務省の機能がほとんど国民に届いていない現実を考えると、NHKがその隙間を埋めても良さそうな気がします。

世界とどう付き合うかが一番大切な時代にNHKが、その軸足を何処に置くか、近隣諸国の中国、韓国、北朝鮮、ロシアの本質を考えると年の瀬に、民放が自棄になる程のインパクトを与える番組を発信するのは、もういいでしょう、冒頭申し上げた紅白の主旨はもう存在していないのですから。一度止めて見て、その上で考え、皆んなで議論してみる価値はありそうです・・・





## 第26回「綱引き大会」を開催

怪我等も心配しましたが、そのようなことも無く、休みのひと時を楽しく過ごすことができました。

今回は本大会と併せて「フードドライブ」の取組を実施し、49,11kgと多くの食糧品が集まり、こちらも成功に終わりました。

10月18日(土)富士通樹沼津工場体育館にて「第26回綱引き大会」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、男子の部8チーム・混合の部12チームの参加の下、総勢300名を超える方々が集まり、日頃の運動不足解消と親睦を図りました。

今大会では男子の部で例年優勝候補の大本命である沼津市労連「ファイヤー沼津」が御嶽山噴火による影響から不参加となり、参加チームの実力が拮抗した中での競技開始となりました。午前中は男子の部・混合の部それぞれ2グループに分かれてリーグ戦が行われ、一本の綱に選手各々の力と気持ちが一つになり、息の合った引き合いで熱い戦いが繰り広げられました。昼食時には子供供達による「ちびっこ綱引き」を開催し、保護者らは仲間の試合以上に熱を込めて応援をしていました。午後にはリーグ戦を勝ち上がったチームによる白熱した決勝トーナメントが行われ、男子の部で「東芝機械」や「たろう」(東芝機械労組)と混合の部で「Y・E・S」(全矢崎労組沼津支部)がそれぞれ優勝しました。



## パークゴルフ大会」を開催

10月19日(日)富士山樹空の森パークゴルフ場にて、北駿地区労福協「パークゴルフ大会」を開催しました。

パークゴルフとは、芝で囲われたコースを専用のクラブとボールを用いて、カップインするまでの打数を競うスポーツで、お子様でも楽しく遊べます。

当日はお天気にも恵まれ、秋の景色と雪化粧した富士山をバックにプレーをしました。

この「パークゴルフ大会」は、昨年度初開催し今年度2回目となる

ります。今年度は、55名・15チームと前回を上回る参加をいただきました。

開催セレモニー後、みやび・みくりやの2コースに分かれてプレースタートとなりました。コースは全18ホール。参加いただいたお子様も飽きずに、大人の皆様ももちろん良い運動になったのではないのでしょうか。本格的なコースとなっており、バンカーや池も設置されている為、普段ゴルフで腕を慣らしている方が悪戦苦闘する姿もみられました。昨年度は、会場にてスコアの集計をしていたいたのですが、今年度から対応が出来ないとの事もあり、表彰は行わず閉会式のみとなりました。後日集計を行い、参加者の皆様へ個人と団体の賞品を配布しました。

今回の大会に合わせて、フードバンクの呼び掛けも行いました。通常総会以来2度目となりますが、参加者の皆様から沢山の備蓄品(麵・パスタ・お米・缶詰など)を持ち寄っていただき、「フードバンクふじのくに」に寄贈する事が出来ました。皆様方のあたたかい気持ちに感謝です。

労福協役員の方には、フードバンク大会の運営にご協力いただき、スムーズに終える事ができました。参加者の皆様にも、楽しい時間を過ごしていただけたと思います。



## 第29回「労福協まつり」



福祉チャリティーバザー

「親子工作広場」では親子がふれあい協力して作品づくりに汗を流しました。チビッコ広場では「バッテリーカー」「フワフワ」「ミニ鉄道」「フラッシュスタンプ」「ジュビロエアゴール」で子どもたちが楽しい1日を過ごしました。

ステージでは「ライブショー」「キャラクターショー」を開催しました。また、北海道のじゃがいも販売「も実施し喜んでいただけたと思います。

今年の特徴は、徳川家康公費去400年を2015年に迎えることで、家康くんの着ぐるみとフワフワにも家康くんを準備しました。

もう一つは、フードドライブを開催したことです。労福協幹事・労福協まつりスタッフ・ろくきん職員を中心として多くの方に協力いただき、ダンボール5箱程度になりました。

当日の、来場者は15700人と終日のにぎわいでした。

労福協スタッフの皆さん お疲れさまでした。



## 第33回福祉まつり「ふれあい広場」に参加

～地域との関わりを大切に～

10月19日(日)、焼津市社会福祉協議会等が開催する福祉まつり「ふれあい広場」に参加し、お菓子の詰合せを販売しました。この福祉まつりは、普段の暮らしのしあわせを感じる「福祉のまちづくり」を目指し、焼津市総合福祉会館とその周辺で毎年開催されているもので、ステージでの催し物のほか、体験コーナーや出店などもあり、多くの市民が集うイベントです(今年度参加団体92)。志太地区労福協では、行事参加を通じて多くの方に労福協を知っていただきたいとの想いから、例年まつりに参加しています。

今年度は、1回100円でクジを引いてもらい、1等が出れば1000円相当、2等は500円、3等は300円、4等は200円相当のお菓子をお渡しすることとし、ハズレなしのくじ引きでまつりを盛り上げました。また、子どもたちに大人気の妖怪ウォッチやワンピースのグッズもオマケで付けましたので、可愛らしいたくさんの方の笑顔を見ることができました。用意したお菓子は200個でしたが、1時間程度で完売！販売する私たちも大いに盛り上がり、楽しめました。なお、売上金は福祉のまちづくりに役立ててもらおうと、全額寄付しました。

今後もより多くの方に労福協の活動を知っていただき、支え合う仲間が増えていくよう、地域との関わりを大切にしながら取組を進めていきたいと思っています。





家計の見直しを考えている、あなた。  
火災保障の見直しを忘れていませんか。  
加入者の過半数が、  
見直しで選んでいる全労済の火災保障。  
あなたも、見直しませんか？

選ばれて、60周年。  
**自然災害保障付  
火災共済**

おかけする車で火災共済は60周年。  
全労済はこれからも、  
住まいと暮らしの「安心の輪」を  
広げ続けています。

ZENROSAINNEWS  
1814B022

お問い合わせは下記まで

**全労済東部支所**  
沼津市米山町 11-24  
TEL055-923-1755

**全労済中部支所**  
静岡市葵区鷹匠 2-10-16  
TEL054-254-3312

**全労済西部支所**  
浜松市中区中央 3-15-37  
TEL053-453-5888

保障のことなら  
**全労済**  
全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

退職金や預け替え資金をお預けいただける方に

**特別金利定期預金**

1口あたり100万円以上のご資金について  
期間中は、店頭表示金利に  
〔6カ月定期〕 **年 + 0.2%**

※上乗せ金利の適用は初回満期日までです。  
以降はその時点の店頭表示金利で自動継続されます。  
※上乗せ金利幅は、お取扱期間中でも見直しさせていただく場合があります。  
詳しくはお近くの〈ろうきん〉営業店へお問い合わせください。

**Point** 退職金のお受取後 1年以内 または 当金庫外からの預け替え 資金が 対象です

**対象となる資金** ※当金庫の会員に所属する個人およびその家族が対象です。  
●退職金(当金庫普通預金にある受取から1年以内の資金、退職に伴う財形預金解約金、一斉積立解約金も含む)  
●他金融機関からの預け替え(当金庫の普通預金にある6カ月以内にご入金いただいた資金も含む)  
●国債満期償還金  
●相続預金(当金庫にある被相続人名義の預金、当金庫で相続の手続きを行って1年以内に作成された相続人名義の預金、他金融機関の資金)

**対象となるご預金** ※ご本人様名義のみ  
●「スーパー定期」又は「大口定期」 お預入期間6カ月

【お取扱期間】  
2014年4月1日(火)～  
2015年4月30日(木)

お取扱い総枠  
**200億円**

※募集枠に達した時点で取扱終了!!

**ご注意** ※ご利用の際はろうきん窓口へお申し出ください。  
●既にお預入れの定期預金は特別金利定期預金に切替できません。  
●表示は税引前の上乗せ金利です。利息には「復興特別所得税」を含め、原則20.315%の税金が課されます。  
●その他、「スーパー定期」「大口定期」に準じたお取扱いとなります。詳しい説明書は営業店窓口にご用意しております。

静岡ろうきん お客様サービスセンター  
お電話受付時間：平日9時～18時  
☎0120-609-123

いつもあなたの目線で。  
**静岡ろうきん**

**団体旅行**

**社内行事**

**視察研修**

**宿泊会議**

私達は、事業を通じて勤労者と絆を深め、「安心」と「安全」をサポートします。

**静岡ユニオントラベル**

〒422-8067 静岡市駿河区南町11番22号 労働会館3F  
TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事登録旅行業第2-309号  
FAX 054(203)6878  
http://www.union-travel.co.jp

旅行プラン企画  
会場手配・設営  
チケット手配  
お弁当手配  
ギフトカード販売

詳しくはこちら

## 読者のページ

■野口武利さんの「贈る言葉」を興味深く拝見しました。なかなかするどいピンポイントの問題提起です。「足るを知る」ことが大事でしょうか。格差のない社会になってほしいです。

愛知県豊橋市 梶原様

■「フードバンクふじのくに」の取り組みを今回知りました。過剰ともいえるコンビニ店数、そこから更に産み出される無駄な廃棄物。これらがなぜ発生するか皆で考えなければ。

伊東市 土屋様

■「フードバンクふじのくに」の記事を読み日々もったいない事をしていると思ひしらされました。でも食料を無料で預かって他の人に役に立たせる事ができるなら何か出来る事がないかと思いました。くわしく知りたいです。

富士市 千須和様

■ロッキー奨学金の制度、うれしく思います。貸与型は奨学金という名前の借金、知り合いの息子さんも奨学金を返済しながらの生活で大変そうです。(親に督促が...) 未来ある若者のための制度、ずっと続けてほしいです。

富士宮市 吉野様

■私も松永さんと同じく、カンボジアボランティアを経験した1人です。“日本に生まれて安心・安全な生活をしている”、と言う事実本当に感謝出来た経験でした。ボランティアと言うと尊敬されたり感心されたりする対象ですが、決してそうではなく、自身を成長させてくれる貴重な活動の場であると私は思います。自身が成長するためにも、少しでも多くの国・人が幸せになるためにも、今後も活動を続けていければと改めて思いました。

浜松市 植村様

あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

## 事務局員紹介

(榛南地区労福協担当)

氏名／**四之宮 妙子** (しのみや たえこ)

血液型／**A 型**

趣味／**サッカー観戦**

榛南地区労福協事務局員になり、1年半が経過しました。中1と小5の息子の子育てに奮闘しながら事務局員をさせていただいております。昨年、事務所を現在の榛原郡吉田町に新設し、現在では労福協や退福共の会でも事務所を利用いただいています。これからもさらに多くの方に立ち寄っていただけるような、地域に根ざした事務所となるように、事務局員として頑張っていきたいと思います。

あなたも

# 2,000円をゲットしよう!

ホームページからの応募も可能です

(1) 各地区労福協でイベントが開催されています。沼津地区労福協で開催された綱引き大会は今回で何回?  
A. 16回 B. 26回 C. 36回

(2) 福祉基金協会が主催する2月25日に開催するロッキーカレッジは?  
A. 風の電話の物語  
B. 山の電話の物語  
C. 海の電話の物語

(3) 浙江省総工会特別友好訪中団は今回で何回目の訪中?  
A. 10回 B. 20回 C. 30回

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様に2,000円のUCギフトカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締切日 2015年2月28日(土)まで [消印有効]  
■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所 ④クイズの答 ⑤メッセージ

**応募先** 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1  
「県労福協だより編集係」  
FAX 054-273-3110

E-mailは労福協ホームページの郵便ポストをご利用ください。

**クイズ 前回の答え**

(1) A: 湯たりらくらぐ宿泊プラン  
(2) B: 村上開明堂労働組合  
(3) C: 8項目

**当選者**

○伊豆市 鈴木 里美 様  
○伊東市 橋本 善浩 様  
○浜松市 村重 幸治 様  
○藤枝市 野田 忠行 様  
○静岡市 辻田 智史 様

応募総数62通の内、正解者の中から抽選した結果上記の方が当選されました。おめでとうございます。

アドレスが変わりました!

## 労福協のホームページ

\*クイズの応募やご意見等の投稿ができます  
http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/  
検索サイトはこちらから

**静岡県労福協** **検索**

## 労福協のブログ

\*営業日は毎日アップしています。  
検索サイトはこちらから

**こちら黒金町** **検索**

Workers Art  
Exhibition 2015

# 作品募集中

【募集期間】平成27年  
2月23日(月)▶3月13日(金)

出品料は  
無料です

全ての作品を  
展示します

出品者全員に  
参加賞を進呈



第65回

## 静岡県勤労者総合美術展

【展示期間】平成27年4月8日(水)ー4月12日(日) 【展示会場】グランシップ展示ギャラリー

- 主催／静岡県労働者福祉協議会・静岡県下各地区労働者福祉協議会・静岡県労働者福祉基金協会
- 後援／連合静岡・静岡県・静岡市・静岡新聞社・静岡放送
- 協賛／静岡県労働金庫・全労済静岡県本部・県生協連・年金福祉協会・勤労者信用基金協会・ユニオントラベル・退福協・ろうきんグリーン友の会・ライフサポートセンター友の会

【募集作品】絵画・書・写真・手工芸・コンピューターグラフィック

【応募資格】静岡県内の勤労者

【作品受付】労働金庫本店・全労済県本部及び各共済ショップ・静岡県労働者福祉協議会

【問合せ先】静岡県労働者福祉協議会(静岡市葵区黒金町5-1 勤労者総合会館内)  
TEL.054-221-6241 Eメール:rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

労福協だより 2015 新年号

発行日/平成27年1月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会  
発行責任者/金指 敦之 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

検索サイトからご覧いただけます

●Eメール

●インターネットホームページ

rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/

静岡県労福協

検索